

本時のねらい

・面接練習をとおして自己評価を行い、面接の上達をめざす。

本時における 1 人 1 台端末の活用方法とそのねらい

- ・カメラ機能を活用して、撮影した面接練習の動画を確認し、自分自身の面接内容を自己評価させ自信や改善につなげる。
- ・ドキュメントに意見や振り返りを入力し、保存することで、進路学習全体における自分自身の成長を実感させる。

活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・カメラ機能（動画撮影）

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (10分)	○これまでに学習した面接で重要な内容について、ドキュメントを見ながら確認・復習する。【写真 1】 ○めあてを確認する。 めあて「自分の面接の様子を自己採点しよう」	・相互に編集できるよう共有した進路学習用のドキュメントを使用する。
展開 (30分)	○生徒の様子が映るように動画撮影しながら、面接練習を行う。 ○面接練習の感想をドキュメントに入力する。 ○撮影した動画を見て自己評価をする。 ○改善できそうな部分を考え、ドキュメントに打ち込む。【写真 2】	・タブレットのカメラ機能を活用し、生徒の様子を教員が動画撮影する。 ・動画を見せて、姿勢の確認や動き、話している声の大きさ等に注目させる。 ・自分が感じた感想と課題が動画で確認できるので、改善点を見出すことができる。 ・これまでに実践した面接練習のなかで撮影した動画を活用することで、客観的に自分自身の所作について振り返ることができる。
まとめ (10分)	○振り返りをドキュメントに入力する。 ○予定を確認して、次回の授業への見通しをもたせる。【写真 3】	・面接練習の自身の動画や取組みを振り返る中で、見出した改善できそうな部分には、生徒と振り返りながら、教員が○・×・△で評価を入力する。

1 人 1 台端末を活用した活動の様子



【写真 1】進路学習用のドキュメントを使って、前時の復習をする。



【写真 2】面接練習を教員が撮影する。



【写真 3】撮影した動画を見て、振り返りを入力する。

児童生徒の反応や変容

- ・活動内容が動画として残るので、緊張感をもって取り組むことができた。
- ・動画を見返すことで、声の大きさや身体の動き等について、自分のイメージとの違いに気づき、自己評価をすることができた。
- ・ドキュメントにこれまでの進路学習の内容が残っているので、活動の振り返りがスムーズに行えた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・撮影した動画を活用した学習は、保健体育のマット運動や音楽のリコーダー練習など、他の教科学習等においても実施することができる。
- ・撮影した動画やドキュメントを家庭でも確認することができるので、取組み内容や頑張った姿を保護者とも共有することができ、改善したい点を保護者と一緒に考えることができる。
- ・ローマ字入力が不得意な生徒の場合については、早見表を用意したり、声掛けをしたりしながら入力させる工夫が必要である。